

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第146号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月5日 17時30分ごろ	
発生場所	高知県須崎港	
事故等調査の経過	平成21年5月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 押船 松 ^{まつしろう} 翔丸、138トン 132442、松栄株式会社 B はしけ 松 ^{まつしろう} 、長さ84m、幅18.8m、深さ8m なし、松栄株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A 船底擦過傷 B 船底擦過傷	
事故等の経過	A船は、石灰石約5,500トンを積載したB船を押し、千葉県千葉港へ向けて須崎港を出港しようとしたところ、平成21年3月5日17時30分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：平穏 海象：潮汐 下げ潮末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、港内の水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船がB船を押し須崎港を出港作業中、A船が港内の水深の確認を適切に行わなかったため、両船が浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	